

# 令和元年主催事業「Hikonist～英彦山登山塾～5」

○開催日：令和2年1月19日（日） ○開催場所：スロープカー花駅と英彦山周辺 ○参加者数：8名

## ○事業のねらい

英彦山系及び筑豊地区の山々での登山を通して、登山の基礎的な知識及び技術について継続的に学ぶことで、「英彦山を安全に楽しく登山・トレッキングする人（Hikonist）」を養成し、今後の登山活動に資することができるようにする。

### 講義「冬山登山に必要な知識」

日本山岳会北九州支部副支部長 山岳指導員の竹本先生に冬山登山時に必要な知識・技術について講義を受けました。竹本先生の経験談をもとに、「冬山の装備」「冬山のリスク」「低体温症」「気象知識」等について説明をしてもらいました。今後の登山活動に役立つ実践的な内容だったので、体験談と講義資料が参加者のお土産になりました。



### 「Hiko Cafe」

登山後は、スロープカー花駅の会議室で「Hiko Cafe」を行いました。今回は、青年の家の食堂が腕を振るって、「炊き込みご飯」「豚汁」「焼き餅入りぜんざい」を準備しました。冬山で冷えた体を温めるには、最高の食事になり、「Hiko Cafe」の時間は参加者に大好評でした。



### 実践「四王寺滝コース」

冬山の実践「四王寺滝コース」は、小雨の中の出発になりました。昨日までは、雪だったことを考えると少し残念でしたが、山頂付近は数日前に降った雪がまだ残っていたので、参加者は薄っすらと白い英彦山を見ることができました。

花公園を眼下にみながら奉幣殿までスロープカーで行きました。四王寺滝入り口までは、登りが少ない山道ということもあって、参加者同士が登山の話をしてながら、登山塾での山歩きを満喫していました。四王寺滝入り口からは、滑りやすい岩などに気を付けながら、少しでも凍った滝を見ることを期待して登っていきました。雑誌などで見かける氷瀑とはいきませんでした。参加者は氷柱と滝つぼの氷に歓声を上げていました。



## ○参加者の感想

- ・ 講師の竹本先生の話がためになりました。登山をはじめて1年ほどで色々な悩みや楽しみが増えてきたので、講義が聞いて良かったです。
- ・ 竹本先生の講義の内容は分かりやすいので、今後の登山に役に立てて行きたいと思います。
- ・ 登山後には、体が温まるおいしいものまで食べることができ、価格もリーズナブルでうれしいイベントです。

## ○全体を通して

登山塾の中で、講義や実践を通して登山の基礎的な知識及び技術について継続的に学ぶことができました。来年度も、英彦山から「Hikonist（英彦山を安全に楽しく登山する人）」が増えることを目的に事業を展開します。